

令和8年度 文書館の逸品3

「古社寺調」～赤城神社が見つめてきた大沼湖畔～

本展示では、国指定重要文化財「古社寺調」の中から、赤城山頂エリアに所在する大洞赤城神社の絵図を紹介します。

「古社寺調」は、本年3月の展示において桜が咲き誇る龍海院を取り上げましたが、今回は、令和8年9月19日（土）に県立赤城公園内で赤城ビジターセンター（スノーピークランドステーション赤城）が開業することに合わせ、赤城の山と沼を御神体とする大洞赤城神社に焦点を当てています。

あわせて、美しい赤城山の四季の風景や、皇太子同妃時代の上皇上皇后両陛下が夏の覚満淵を散策された際の写真などを添えて、赤城山の信仰と自然、観光の歴史を紹介します。



『古社寺調』 A0181AOM 2316 1/2 明治29(1896)年

- 1 日程 令和8年9月1日（火曜日）から10月30日（金曜日）（月曜日、月末、国民の祝日を除く。）
午前9時～午後5時まで（閉館の10分前までに御入館ください）
ホームページ <https://www.pref.gunma.jp/site/monjyokan/>
- 2 会場 群馬県立文書館 1階ロビー
〒371-0801 前橋市文京町三丁目27-26（二子山古墳の西隣）
- 3 観覧料 無 料
- 4 問合せ 電話：027-221-2346 メール：monjyo@pref.gunma.lg.jp